



ほくえんだよい

R5.8.28 上郷保育園

おばけがいっぱい! なつまついごっこ

さくらぐみが夏季保育で「先生たちを驚かせたい！」とお化け屋敷を作ってくれました。その延長から夏祭りごっこに向けて、みんなでいろいろなおばけを作り、園内にはおばけがいっぱいです。

当日、以上児は甚平、浴衣に着替えて夏祭りの雰囲気盛り上げました。未満児も加わり、一緒に歌ったり踊ったりして楽しみ、その後は遊びタイムです。

普段の水遊びの中で、絵の具やペンなどを使って遊んでいたのが、みんなの作った色水などを活用し、ボウリングや輪投げ、的当てコーナーを設置しました。「入った〜」「当たった！」と大喜びで遊び、各コーナーを繰り返し回って楽しんでいましたよ！



そして今度は「子どもたちを驚かせたい！」と設置したお化け屋敷。暗幕をしていつもより暗い広場に「何？何？」と興味津々の子どもたち。モンスターの口やくモの巣を通って進んで行くと、ろくろ首もいます。そして唐笠おばけや火の玉も飛んできて、「キャ〜！」とさけびながらみんな走って逃げていました。

小さい子の中には『夏祭りごっこ』ではなく『おばけ祭り』と言う子もいて、特別な一日を楽しみました。



暑い夏は・・・ 水 気持ちいい！！

毎日、暑い日が続いています。手を洗う子どもたちから「水 あったか～い」という声が聞かれるほどです。そんな子どもたちは水遊びをととても楽しみにしていて川遊びのある日は朝から嬉しそうです。また大きいプールに入って遊ぶ大きい組さんを見て小さい組さんも興味を示し、タライの中で仰向けになったり、頭から水を掛けたりして楽しんでます。マネして2歳児も水のシャワーを浴びるようになり、「冷たい！」「気持ちいい～」と言いながらサッパルして過ごしています。



ボールあそび



ある日「パス、パス」と言いながらバスケットをして遊ぶ姿がありました。テレビを見てバスケットに興味を持ったようです。しかしパスはほとんど回らず、ラグビーのようにボールを持ったまま走っています。そしてシュートもなかなか入らず、次第にボールの数が増え、誰が入れるか・・・とシュート対決になっていました。はっきりとしたルールがわからなくても、興味を持ったことを友達と一緒にやって盛り上がっています。

